

2019年6月24日  
中部電力株式会社**2019年度 中部エリアの夏季電力需給見通しについて**

今夏の中部エリアの電力需給は、国等が検証を行った結果、火力増出力運転およびエリア間取引の活用が行われることで、猛暑1点最大電力<sup>※1</sup>発生時においても安定供給に最低限必要とされる予備率3%以上を確保できる見通しです。

**<猛暑1点最大電力発生時の電力需給バランス>**

(送電端：万kW)

	2019年7月	2019年8月	2019年9月
最大電力 (A)	2,621	2,611	2,315
供給力 (B)	2,764	2,741	2,525
供給予備力 (B-A)	143	131	210
供給予備率 (%)	5.5 %	5.0 %	9.1 %

※1 至近10か年で最も猛暑となった年と同程度の気象条件が発生した場合の最大電力

※2 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある

**<国等による電力需給検証>**

電力広域的運営推進機関「調整力及び需給バランス評価等に関する委員会」

[https://www.occto.or.jp/houkokusho/2019/denryokujukyukensho\\_201904.html](https://www.occto.or.jp/houkokusho/2019/denryokujukyukensho_201904.html)

経済産業省「総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会」

<https://www.meti.go.jp/press/2019/04/20190426014/20190426014.html>

以 上